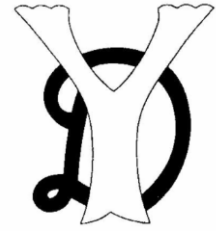


横浜市立

## ろう特別支援学校



令和3年度学校便り No. 10

ホームページ : <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/ss/ro/>

卒業生たちがみな旅立ち、ちょっと寂しくなってしまった校内ですが、春の訪れを待ちきれない子どもたちが、元気いっぱい外で駆け回っています。今年度もまた参加者を限定して行われた卒業式でしたが、各学部の卒業生たちは、大きな希望を胸に、しっかりとした足取りで旅立っていきました。見送る在校生たちも、上級生がいなくなる寂しさと共に、ひとつ学年が上がることへの緊張感を噛みしめながら式に臨んでいたようでした。

## はじめの一步

高等部を皮切りに小学部、中学部、そして最後に幼稚部の卒業式が3/18に終わりました。今年度の卒業生は最後の2年間をコロナ禍の中で過ごし、楽しいはずの学校生活にはたくさんの制限があり宿泊行事なども経験させてあげられず、学校として本当に申し訳なく思っています。今もコロナは収束しておらず、卒業式にも制限がありましたが、そのような中、どの学部の卒業生も立派に次のステップへ歩みだしました。

さて、卒業式の朝の打合わせでは、卒業学年担任と学部主事が、式の挙行準備への御礼と卒業生に対する思いを全教職員に向けて話す慣例があり、本番の卒業式とはまた別の、卒業生も保護者も知らないもう一つの締めくくりの時間があります。卒業秘話、裏話などが聞ける、ちょっとお楽しみな時間です。

幼稚部卒業式の朝、3年生担任のS先生がこのような話をされました…。

「私は今年度卒業した卒業学年全て、高等部3年生も中学部3年生も小学部6年生も幼稚部の時に担任をしました。通級を終了した子どもたちも教えました。それぞれの学部の卒業式では、かつて教えた子どもたちの成長が見えて感動しています…」と。

乳幼児から高等部までの18年間の成長が見える学校は、横浜市内でも盲学校とろう学校だけです。きこえないきこえにくい幼児がろう教育を受けながら少しずつことばを獲得し、それに伴い心が育ち、自立し巣立っていくこの成長を見守れるのは、教員としてのこの上ない喜びです。私も今年度の高3生が幼稚部3年の時の副担任でした。「おはよう」と教室で迎えるやいなや、どの子も飛びついてきて、抱っこしてあげるとケラケラ笑う、そんな愛しい子どもたちとの毎日でした。3/1は、その子たちが立派に卒業する姿を見ることができて本当に幸せでした。

このようにろう学校は子どもたちの成長が身近に感じられる、教員としてのやりがいに溢れる学校です。

しかし、ろう学校は教材作りに時間を要し、それ以外にも手話やろう教育の専門性の習得、生徒指導、部活動などやる事がいっぱい、私も高等部が変わったばかりの頃は辛くて逃げ出したいと思うこともありました。そんな時に相談した先輩に「ここは大変な学校だけど、ここでできなかつたら、どこに行っても同じだよ」と言われたことにショックを受け、そこで奮起し毎日を夢中で過ごしていたら、いつの間にかろう学校は大好きな学校になっていました。

今年度、幼稚部卒業式の最後に「はじめの一步」という曲が流れ、卒業生が退場しました。

「はじめの一步 明日に一步 今日から何もかもが新しい

はじめの一步 明日に一步 勇気をもって大きく一步 歩き出せ♪」

子どもたちに勇気をもって一步を踏み出して欲しいと、幼稚部の教員が願いを込めて選んだ曲なのだと思います。

私も大好きなろう学校を卒業することになりました。新しい学校のこともろう学校と同じくらい好きになれるように頑張ります。ろう学校の子もたちが、きこえる人たちと共に過ごす社会で幸せに生きていけるように、保護者の皆様と学校が手を携えて一步步進んで行けるように遠くから願っています。

# 各部の便りから

—各学部の取組を、学部便りやクラス便り等からピックアップして紹介します—

## 幼稚部

卒業式も終え、1年生としてしめくくりの週となりました。

ご家庭でお話していただいていることもあり、お子さんたちは4月に2年生になることを少しずつ理解して楽しみにしているようです。「さすがもうすぐ2年生だね」と言う嬉しそうにしているお子さんもいます。まだ実感が湧かないお子さんも、入学式で新しい1年生を見ることでお兄さんお姉さんの気持ちが湧いてくるのではないかと思います。

先日の総合活動や帰りの会ではないちもんめと氷鬼をしました。お子さんたちのルールの理解の速さに驚くと同時に、保護者の方が全力で楽しく遊んでくださる姿を見てしみじみと素敵なクラスに恵まれたなあと思いき胸が熱くなりました。お楽しみ会でも、集団遊びをしたりして楽しく過ごしたいと思います。

これが最後の『つくしつうしん』です。1年間本当にお世話になりました。元気いっぱい優しくかわいらしいお子さんたちと、温かい雰囲気での保護者の皆様と過ごす毎日には本当に楽しかったです。毎日大笑いしながら、お子さんや保護者のみなさまと一緒にさまざまな経験ができ幸せいっぱいの一年間でした。ご家庭一丸となって学校の活動に協力して下さったクラスでもあったと思います。ご家族の方にもどうぞよろしくお伝えください。お子さんも保護者の方も、4月に向けて不安もありつつわくわくしていると思います。どんな2年生になるのか楽しみです。1年間ありがとうございました！

【幼稚部1年「つくしつうしん」より】（毎回学年・クラスを変えて紹介します）

## 小学部

小学部玄関前にある梅の花が満開になり、風によってよい香りがしてきます。少しずつ暖かな日が多くなり、春が近づいていることを知らせてくれています。例年、この時期になると6年生と一緒に遊ぶ姿が見られるようになるのですが、今年度は、蔓延防止が続き、学年を超えて遊ぶことができず、卒業してしまう6年生と一緒に過ごすことが難しくなってしまったのが残念です。

### 来年度の児童会役員が決まりました

児童会役員選挙が行われました。立候補した子どもたちは「どんな小学部にしたいか」を真剣に考え、その思いをみんなに伝えました。来年度の役員は、会長に千葉さん、副会長に山本さん、役員に齋藤さん、山崎さんに決まりました。役員を中心にみんなで協力してよい小学部がつかれることを期待しています。

### 6年生を送る会について

3月4日（金）に「6年生を送る会」がありました。今年度は、多目的ホールに6年生が集まり、1年生から順に多目的ホールに行って出し物をするというかたちで行われ、司会進行は、5年生が担ってくれました。1～5年生は、リモートでそれぞれの場所から他学年の出し物を楽しみました。どの学年もダンス、リズムしりとり、6年生のよいところを発表…など思考を凝らした内容で、6年生へお祝いのことばを添えて発表しました。また、6年生の出し物は「これは、誰でしょう。」とクイズ形式で始まりました。1年生のときの写真を出して、「誰だろう？」とみんなで首をかき、お互いに指をさし合いながら楽しそうにやりとりした後に「はい」と本人が手を挙げて立ち、在校生に向けて一言ずつ話をしました。写真の中の6年生からは、想像できないくらいに立派に成長し、たくましくなったなど改めて感じる事ができました。送る会の最後は、6年生が、小低から小高まで順番に教室を回り、直接「おめでとう！」と下級生からお祝いのことばをもらい、恥ずかしそうにしながらも笑顔いっぱいの6年生でした。6年生への感謝の気持ちとおめでとうの気持ちでいっぱいになりました。



【「小学部便り」より】

## 通級指導教室(中学生版)

春の訪れが待ち遠しい季節となりました。県立高校入試選抜が終わると、3年生にとっては「それぞれの春」が待たれる頃かと思います。中学校生活の振り返りをしっかり行いつつ、生徒たちがそれぞれの肩の荷を下ろしてほっと一息つけるような通級でありたいと思っております。

### ホームページにアップされました

本校ホームページ「幼児・児童・生徒の作品」の欄に、子どもたちの作品「えがいて つないで へんかして」が紹介されています。「その後どのように変化したのか？」子どもたちのイマジネーションをぜひご覧ください！

【通級指導教室便り「たけのこ」より】

## 中学部

### 生徒会企画【3/9】

生徒会の新役員の初めての企画で「生徒会企画」が行われました。今年度の内容は、運動量たっぷりの「ドッチボール」と「ドロケイ」でした。久しぶりの学部全体でのレクに生徒たちも嬉しそうでした。ドッチボールでは、3年生が下級生にボールを譲るなど後輩にやさしく接する場面もみられ、中学部3年間での成長を感じました。レクの後には3年生からの挨拶や、乾杯の後の記念撮影もあり、笑顔があふれる、ほのぼのとした時間となりました。新役員のみなさん、企画と進行とても立派でした。

### 送別会【3/14】

送別会実行委員の企画と運営で、3年生の送別会が多目的ホールで行われました。生徒のリモートでの参加などもありました。音楽の授業で練習を重ねてきたバンド演奏の披露に始まり、小さいころの写真を見て誰かを当てる「誰でしょうクイズ」、中学部の3年間をスライドショーでまとめた「思い出のアルバム」を楽しんだほか、在校生からの寄せ書き色紙と、Aグループの生徒が技術科・家庭科で作ったコースターのプレゼントなどもあり、温かい雰囲気にもまれた良い時間となりました。3年生から1・2年生に向けての感謝の言葉や激励のメッセージは、在校生の胸にしっかり刻まれたことでしょうか。最後は、在校生と教員で作ったアーチの中を卒業生たちがぐりながら退場し、盛り上がった会が静かに閉じました。

令和3年度が終わります。保護者の皆様には中学部の活動にご協力いただき本当にありがとうございました。生徒たちはこの1年間で様々な成長を見せてくれました。来年度もより充実した学校生活を送れるように、保護者の皆様とともに生徒たちを支援していきたいと思っております。来年度もよろしく願いいたします。

【「中学部だより」より】

## 高等部

### 3年生の話を聞く会・送別会

2月25日(金)3・4時間目、会議室で「3年生の話を聞く会」が行われました。卒業後の進路先が決まるまでの過程を聞いて、どう思いましたか。目標を持ち続けることの大切さはもちろん、自己理解を深め、客観的に物事を捉えたり周囲の人と相談したりすることの大切さを学ぶことができたのではないのでしょうか。また、行動に移すことの大切さも話してくれました。みなさんは、自発的に情報を集めたり資格取得や受験のための勉強をしたりするなど、積極的に行動していきましょう。

5・6時間目は送別会がありました。2年生が朝や昼休みなどの時間を使って、準備してくれました。3年やEグループのバンド演奏やアイデアあふれるゲームなどを通して、楽しいひと時を過ごしていました。お互いに感謝の気持ちを伝え合うことができ、3年生の笑顔が印象的でした。2年生のみなさん、ありがとうございました。

春は出会いと別れの季節です。3年生の先輩たちは4月から進学や就職…とそれぞれ新たな道を進んでいきます。そして、みなさんが先輩として、新入生を迎えるときがやってきます。さらに、進路について真摯に考え、自分で決め、行動しなければならぬときがやってきます。現実として向き合わなければならないこともあるでしょう。新年度にむけて、気持ちを新たに、生活習慣の改善や家庭学習の定着など、自分の力を伸ばす努力をしていきましょう。



【「高等部だより」より】

		令和4年度 4月の行事	PTA関係
7	木	始業式 着任式 小・中・高入学式 登下校時刻変更	
8	金	幼稚部入学式 幼1:懇談会 下校時刻変更	
9	土		
10	日		
11	月	給食開始 下校時刻変更	
12	火	幼2:懇談会 小1:13:30下校(25日まで)	PTA運営委員会
13	水	幼稚部:春のおさんぽ 幼3:懇談会	
14	木	乳幼:はじめの会 幼稚部:交流	
15	金	幼稚部:歓迎会	
16	土	高3:総合学力記述模試	
17	日		
18	月	家庭訪問・面談 下校時刻変更 幼:保護者講座 幼1:給食開始	
19	火	幼:下校時刻変更 中3:全国学力状況調査	
20	水	家庭訪問・面談週間 下校時刻変更(~25日) 高:身体計測	
21	木	幼稚部:交流 中学部:身体計測	
22	金	小低:身体計測	
23	土		
24	日		
25	月	幼稚部:保護者講座 小1・中1・高1:心臓検診	
26	火	短縮授業 幼稚部:身体計測 小1:13:50下校(28日まで)	
27	水	内科検診 通級開始式(小)	
28	木	幼稚部:交流 小高:身体計測 通級開始式(中)	PTA紙面総会
29	金	昭和の日	
30	土		

## お知らせ

○大分県玖珠町主催「第39回全国児童生徒俳句大会」で、高等部2年中原さん・平賀さん、中学部3年内田さんの作品が入選しました。おめでとうございます。

○新年度当初の登下校時刻についてお知らせします。

- ・4月7日(金)【始業式、着任式、小中高入学式】
  - 9:15 在校生登校
  - 10:15 小中高新生・新生保護者登校
  - 10:30 幼小在校生下校、10:45 中高在校生下校
  - 11:00 入学式開始
  - 12:00 小新生下校、12:30 中高新生下校
- ・4月8日(金)【幼稚部入学式】
  - 9:15 幼稚部新生・保護者登校
  - 9:30 幼稚部在校生・保護者登校
  - 10:00 入学式開始
  - 11:00 幼稚部在校生下校
  - 11:45 幼稚部新生下校



※新年度より、時差登校・短縮授業を取りやめ、通常の時程に戻します。

○春休み期間中も、新型コロナウイルス感染予防のため、引き続き健康観察の実施と健康観察カードへの記入をお願いいたします。万が一濃厚接触者に認定された場合は、必ず学校に連絡して下さるようお願いいたします。休日等の連絡は、メールをお願いいたします。